

H03D	一つの搬送波から他の搬送波への変換または変調の復調(メーザ, レーザH 0 1 S; 変調器としても復調器としても動作する回路H 0 3 C, 例. 平衡変調器H 0 3 C 1 / 5 4; 変調器にも周波数変換器にも適用できる細部H 0 3 C; パルス復調で常時変化する信号を変調したものH 0 3 K 9 / 0 0; パルス変調形式の変換H 0 3 K 1 1 / 0 0; 継電器システム, 例. 中継器H 0 4 B 7 / 1 4; デジタル搬送波変調方式に適した復調器H 0 4 L 2 7 / 0 0; カラーテレビジョンに適合した同期復調器H 0 4 N 9 / 6 6)	
注	このサブクラスは以下のもののみを包含する: 1つの正弦波, 搬送波または電磁波上に変調された信号の復調または変換; 互いに独立な2つの振動の位相または周波数の比較	
サブクラス内の索引	復調 振幅; 角度; 複合; 超再生 ..... 1/00; 3/00; 5/00; 9/00; 11/00 変換 ..... 7/00; 9/00 位相または周波数の比較 ..... 13/00 このサブクラスの他のグループに分類されない主題事項99/00	
1/00	振幅変調された振動の復調(H 0 3 D 5 / 0 0, H 0 3 D 9 / 0 0, H 0 3 D 1 1 / 0 0が優先; デジタル変調された搬送システムに適した振幅復調器, 例. オンオフのキーイングを用いる, シングル側波帯または残留側波帯変調H 0 4 L 2 7 / 0 6)	
1/02	・細部	
1/04	・不要信号による混信を低減するための復調器の変形	
1/06	・ひずみを低減するための復調器の変形, 例. 負帰還によるもの	
1/08	・非線形2端子素子によるもの(H 0 3 D 1 / 2 2, H 0 3 D 1 / 2 6, H 0 3 D 1 / 2 8が優先)	
1/10	・ダイオードによるもの	
1/12	・A C 負荷とD C 負荷とを等化できるもの	
1/14	・3以上の端子を有する非線形素子によるもの(H 0 3 D 1 / 2 2, H 0 3 D 1 / 2 6, H 0 3 D 1 / 2 8が優先)	
1/16	・電子管によるもの	
1/18	・半導体装置によるもの	
1/20	・不要形式の復調を予防するための備えのあるもの, 例. グリッド検波回路におけるアノード検波を予防するための備えのあるもの	
1/22	・ホモダイン回路またはシンクロダイン回路	
1/24	・一つの側波帯または搬送波が全部または一部抑圧された信号の復調のためのもの	
1/26	・電子走行時間型電子管によるもの	
1/28	・電子管内の電子ビームの偏向によるもの(H 0 3 D 1 / 2 6が優先)	
3/00	角度変調された振動の復調(H 0 3 D 5 / 0 0, H 0 3 D 9 / 0 0, H 0 3 D 1 1 / 0 0が優先; デジタル変調された搬送システムに適した復調器, すなわち周波数シフトキーイングを用いるH 0 4 L 2 7 / 1 4; デジタル変調された搬送システムに適した位相復調H 0 4 L 2 7 / 2 2)	
3/02	・入力信号から得られた二つの信号間の位相差の検波によるもの(H 0 3 D 3 / 2 8 ~ H 0 3 D 3 / 3 2が優先)	
3/04	・振動のサイクルの計数または積分によるもの	
3/06	・信号の相加的結合または相乗復調器での結合によるもの	
3/08	・ダイオードによるもの, 例. フォスターシーレイ弁別器	
3/10	・各ダイオードが信号の同一半周期において同時に導通するもの, 例. レンショ検波器	
3/12	・3以上の電極を有する電子管によるもの	
3/14	・3以上の電極を有する半導体装置によるもの	
3/16	・電気機械的共振器によるもの	
3/18	・同期ゲート配置によるもの	
3/20	・振幅または持続時間が位相差に依存するようなパルスの発生するもの	
3/22	・復調すべき信号から得られ, かつ周波数偏差に関係した位相差をもつ2つの信号が印加される3以上の電極を有する能動素子によるもの, 例. 検波器	
3/24	・連動(locked-in)発振器により振幅変動を排除または除去するための復調器の変形	
3/26	・同調回路またはリアクタンス回路の傾斜せる振幅 周波数特性によるもの(H 0 3 D 3 / 2 8 ~ H 0 3 D 3 / 3 2が優先)	
3/28	・温度変化の影響を低減するための復調器の変形	
3/30	・電子走行時間型電子管によるもの	
3/32	・電子管内の電子ビームの偏向によるもの(H 0 3 D 3 / 3 0が優先)	
3/34	・電気 機械素子によるもの(H 0 3 D 3 / 1 6が優先)[ 3 ]	
5/00	任意に振幅変調または角度変調された振動を復調するための回路(H 0 3 D 9 / 0 0, H 0 3 D 1 1 / 0 0が優先; 振幅変調と角度変調の組み合わせによって特徴付けられ	

- る，デジタル変調された搬送システムに適した復調器，例．直交振幅変調 H 0 4 L 2 7 / 3 8 )
- 7/00 1つの搬送波から他の搬送波への変調の変換，例．周波数変換 ( H 0 3 D 9 / 0 0 , H 0 3 D 1 1 / 0 0 が優先；周波数変換器として用いられた誘電体増幅器，磁気増幅器，パラメトリック増幅器 H 0 3 F )
- 7/02 ・ダイオードによるもの ( H 0 3 D 7 / 1 4 ~ H 0 3 D 7 / 2 2 が優先 )
- 7/04 ・負性抵抗特性を有するダイオード，例．トンネルダイオード，によるもの
- 7/06 ・3以上の電極を有する電子管によるもの ( H 0 3 D 7 / 1 4 ~ H 0 3 D 7 / 2 2 が優先 )
- 7/08 ・混合されるべき信号が同一2電極間に印加されるもの
- 7/10 ・混合されるべき信号が異なる対の電極間に印加されるもの
- 7/12 ・3以上の電極を有する半導体装置によるもの ( H 0 3 D 7 / 1 4 ~ H 0 3 D 7 / 2 2 が優先 )
- 7/14 ・平衡配置
- 7/16 ・多重周波数変換 ( スーパーヘテロダイン受信機 H 0 4 B 1 / 2 6 )
- 7/18 ・イメージ周波数を除去するための周波数変換器の変形
- 7/20 ・電子走行時間型電子管によるもの
- 7/22 ・電子管内の電子ビームの偏向によるもの ( H 0 3 D 7 / 2 0 が優先 )
- 9/00 変調された電磁波の復調または変換 ( 光を復調するための，変調光の変調を変換するための，または光の周波数を変換するための部品または装置 G 0 2 F 2 / 0 0 )
- 9/02 ・分布インダクタンスおよび分布キャパシタンスを用いる復調，例．給電線における
- 9/04 ・角度変調された振動のためのもの
- 9/06 ・分布インダクタンスおよび分布キャパシタンスを用いる変調の変換
- 11/00 超再生復調器回路
- 11/02 ・振幅変調された振動のためのもの
- 11/04 ・3以上の電極を有する半導体装置によるもの
- 11/06 ・角度変調された振動のためのもの
- 11/08 ・3以上の電極を有する半導体装置によるもの
- 13/00 互いに独立な2つの振動の位相または周波数を比較するための回路 ( 電圧と電流間または電圧間または電流間の位相角を測定する装置 G 0 1 R 2 5 / 0 0 )
- 99/00 このサブクラスの他のグループに分類され